

(様式1)

## 平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 039	<b>提案機関名</b> 農業技術センター足柄地区事務所
<b>要望問題名</b> 上級茶製造に向けた被覆資材の種類と方法の検討	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】  他県では、簡易な方法で収穫前の茶に寒冷紗等を被覆(直掛け、トンネル)することにより、上級茶製造を行う方法がみられるが本県ではあまり一般化していない。そこで、被覆資材の種類を検討、方法の検討を行い、上級茶生産方法を確立していただきたい。 茶栽培面積は266ha(神奈川県農林水産統計年報 平成18年)	
<b>解決希望年限</b>	<input type="checkbox"/> 年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 <input type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	<input type="checkbox"/> 農業技術センター北相地区事務所
<b>備考</b>	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業技術センター北相地区事務所	<b>担当部所</b>	研究課
<b>対応区分</b> <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 継続検討 <input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 調査指導対応 <input type="checkbox"/> 現地対応 <input type="checkbox"/> 実施不可			
<b>試験研究課題名</b> (①、②、④の場合) 茶の生産量増加と高品質化			
<b>対応の内容等</b> 近年、茶の被覆栽培による高品質化が主要産地で検討されている。本県においても一番茶の簡易ハウスによる超早期栽培等に取り組んできたが、生産コストが課題であることが判明した。 そこで、一番茶や二番茶等の簡易被覆による高品質化を図るため、以下の内容について検討を行います。 ①簡易被覆による高品質一番茶の製造技術の開発 ②簡易被覆による高品質二番茶等の製造技術の開発			
<b>解決予定年限</b>	<input type="checkbox"/> 1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 <input type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内		
<b>備考</b>			